

2年間の活動の軌跡と成果、今後について発表しました 起業型地域おこし協力隊 卒業発表！

3月25日（火）に起業型地域おこし協力隊員による卒業発表が湯沢町役場で開催されました。今回卒業となったのは、県外出身でインターンをされた萩生田真千子さん、高橋桃李さん、國部智之さん、土田紗希さん、そして湯沢町出身でUターンをされた高井一馬さんの5名です。皆さんは、2023年に起業を目指す地域おこし協力隊員として着任し、地域協力活動を行いながら起業に向けた準備を進めてきました。発表会では、一人ずつ2年間の活動の軌跡と成果を報告。萩生田さんは、地域の方々がエンターテインメントに触れる機会の創出やイベント運営。高橋さんは、リメイク品販売のお店「COTATSU」の運営と、イラ

スト・コンテンツ制作。國部さんは空き家をリノベーションしたゲストハウスの運営。土田さんは自らが自然農法栽培した唐辛子を使用したホットソース「YUZASCO」の開発。高井さんは、馬を飼育し乗馬体験などのグリーンシーズンの観光コンテンツ開発とホースセラピーによる障がいのある方や就労が難しい方々が社会とつながる機会を創出する就労移行支援事業等でそれぞれが起業して自立を目指します。会場には、隊員がこれまでかわり

湯沢町商工会女性部から湯沢小学校の新1年生へ「交通安全の鈴」・湯沢学園へ寄附金が寄贈されました。湯沢町商工会女性部から湯沢小学校新1年生へ「交通安全の鈴」が寄贈されました。この鈴は毎年、新1年生に贈られ、子どもたちが交通事故に遭わないことを願い、商工会女性部の皆さんが一つひとつ手編みで製作されたものです。鈴は、小学校入学式後に新1年生に届けました。

は5万円に上ります。教育委員会に付けていただき、種村教育長は「子どもたちのために活用させていただきます」と受け取り、湯沢学園に届けました。

越後湯沢水力発電株式会社から湯沢小学校の新1年生へ図書カードが寄贈されました

越後湯沢水力発電株式会社から今年入学した新1年生一人ひとりに図書カード3,000円分が贈られました。湯沢町の子どもたちの成長をサポートすることを目的に行われたものです。同社代表の林 敏幸様からは保護者の皆さまへ「子どもたちの好きな本を購入いただき、本を読む習慣を身につけていただきたい。」と願いが述べられました。

ご厚意に感謝します



湯沢町商工会女性部部长 野口 美枝子様
(写真 左) から寄贈されました。



越後湯沢水力発電株式会社 代表 林 敏幸様から
1年1組と1年2組へそれぞれ寄贈されました。

特集

かわらばん

トピックス

情報

生活

学園

生涯学習・スポーツ

健康・医療

観光